

言語表現技術 1 級

	内容	方法・時間
4級	童話などの短い文章の読み聞かせ	個別・2分
3級	紙芝居の実演	個別・3分
2級	絵本の読み聞かせ	個別・3分
1級	お話（素話）の創作と実演	個別・3分

1 級

1 出題の趣旨

各自が選択した**対象児(3～5歳児)**に**ふさわしいお話**を**創作**することができ、そのお話を**語る**ことによって、言語表現の知識・技術が身についたかを検定する

2 内容

- ・ 指示された観点にふさわしいお話を、対象児を前にしたつもりで、感情をこめてお話しする **(実技3分)**
- ・ 絵本に関することやその作者名、幼児にお話をするときの注意点や「言葉」と年齢別保育内容、言語表現活動について等 **(筆記10分)**

3 方法(受験生の動き)

- (1) 指定された観点にふさわしい内容で、各自が決めた対象児に合う「お話」を創作する
- (2) 「お話」の原稿を見ず、対象児とその内容にふさわしい、話し方・表現方法等で、気持ちを込めて話すことができるように練習する **(3分間)**

お話の3つの観点

① 自然観察に関する内容

「草花」「野菜」「樹木」「気象」「天体」「昆虫」「動物」等

② 基本的な生活習慣に関する内容

「食事」「睡眠」「排泄」「着脱」「清潔」「安全」「整頓」等

③ 豊かな情操や心を育てる内容

「驚き」「喜び」「悲しみ」「優しさ」「美しさ」「愛情」等

4 準備するもの

問題用紙（個票）

採点表

ストップウォッチ（教員用）

砂時計（生徒用）

筆記用具

評価

観点	話し方	内容
得点事項	<ol style="list-style-type: none">1 表情豊かに、感情をこめて表現している2 明瞭な発音で、話している3 お話の内容にふさわしい表現で、間の取り方が適切である4 幼児への視線が適切で、聞き手の反応を確かめている5 お話の内容や発達段階にふさわしい速さで話している	<ol style="list-style-type: none">1 対象児の年齢にふさわしい内容である2 指導要項に示した①②③のうち、本年度指定の観点にふさわしい内容である3 お話の内容が正しく適切である4 幼児の夢をはぐくみ、共感できる内容である

指導上の留意点

- **大きな声ではっきり丁寧に恥ずかしがらず話す練習を繰り返し行う**
- **鏡を見て練習**
- **複数の幼児が目の前にいることを意識して練習**

お話の作り方

- 「①ゆるやかに始まる②その後いろいろに変化
③山場を迎える④急速に解決⑤結末につながる」
- ・せりふを多く、表情豊かに語り、説明は少なく
 - ・何度も音読し、理解されにくいところは加筆訂正する
 - ・場面ごとの情景を、思い浮かべながら語る
(音読で練習)

高等学校用「子ども文化」文部科学省 参照

**たくさんのお話を聞き
たくさんのお物語や絵本を読み
感性豊かな子どもたちとの
体験を重ねましょう**